

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 エ イ ジ ア  
(コード番号: 2352 東証マザーズ)  
本 社 所 在 地 : 東 京 都 品 川 区 南 大 井 一 丁 目 13 番 5 号  
代 表 者 : 代 表 取 締 役 美 濃 和 男  
問 合 せ 先 : 専 務 取 締 役 中 西 康 治  
TEL (03) 5753-0848 (代表)

### エイジア、CRM パッケージ市場メール送信分野にて 昨年に続きベンダーシェア 1 位を獲得 (ITR 調べ)

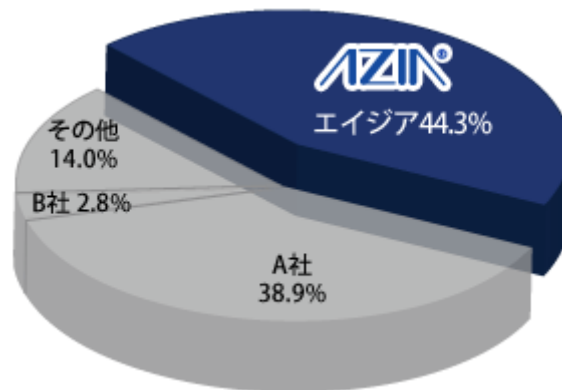
株式会社エイジア (本社: 東京都品川区、代表取締役: 美濃 和男、以下 当社) は、株式会社アイ・ティ・アール (本社: 東京都新宿区、代表取締役: 内山 悟志、以下 ITR) 発行の市場調査レポート「ITR Market View: CRM 市場 2009」<sup>※1</sup> (2009 年 10 月発行) において、2008 年度 CRM パッケージ市場メール送信分野のベンダー別出荷金額シェア第 1 位となりましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

#### 1. CRM パッケージ市場メール送信分野の当社シェアについて

当社の主力製品となる e-CRM システム「WEB CAS (ウェブキャス)」シリーズのメール配信システム「WEB CAS e-mail (ウェブキャス イーメール)」は、ITR 発行の市場調査レポート「ITR Market View: CRM 市場 2009」の CRM パッケージ市場メール送信分野において、昨年度調査<sup>※2</sup>に引き続き市場シェア業界 1 位となりました (2008 年度実績)。なお出荷金額における当社シェアは 44.3% (出荷額: 154 百万円) となりました。

CRM パッケージ市場 メール送信分野  
ベンダー別出荷金額シェア (2008 年度実績)



出典: ITR  
市場調査レポート「ITR Market View: CRM 市場 2009」

## 2. 調査対象製品：メール配信システム「WEB CAS e-mail」について

当社は、企業がインターネットやメールを介して顧客と有効な関係を築き、最適なマーケティング活動を行うための e-CRM システム「WEB CAS」シリーズを提供しております。なかでもメール配信システム「WEB CAS e-mail」は、企業がお客様の顧客データを活用し、顧客の嗜好や属性、購買履歴などに基づいた最適なメールが配信できる、機能性と安定性を併せ持つ One to One メール配信システムです。資生堂様、オルビス様、損保ジャパン DIY 生命様、ディノス様など e-CRM に注力する大手企業をはじめ、戦略的メールマーケティング活動を実践する企業、安全性を重視する官公庁・地方自治体様など幅広く導入いただいております。

当社はこの調査結果を踏まえ、これまで以上に「WEB CAS」シリーズの機能向上およびサービス向上に努めるとともに、パッケージ製品の経験・ノウハウを生かした ASP/SaaS<sup>※3</sup>展開にも注力し、さらに多くの企業の効率的・効果的なマーケティング活動を支援できるよう精進してまいります。

### ●メール配信システム「WEB CAS e-mail」

- ・メール配信システム パッケージ導入版  
<http://webcas.azia.jp/email/>
- ・メール配信システム ASP/SaaS 版  
<http://www.webcas.jp/e-mail/>

## 3. 業績に与える影響

本レポートが当社業績に与える影響は、現時点では軽微であると予想しております。

- ※1 「ITR Market View：CRM 市場 2009」について  
IT に係る意思決定に関するリサーチ・コンサルティングサービスを提供する、業界中立的な立場である ITR のアナリストが、国内 CRM 分野において独自の手法で調査・分析を行った調査レポートです。
- ※2 昨年度調査について  
昨年度「ITR Market View：CRM 市場 2008」における調査において、当社は CRM パッケージ市場マーケティング分野で業界第 1 位のシェア（当社シェア 17.7%、出荷額：283 百万円）を獲得しております。また本年度調査は CRM 市場マーケティング分野が 3 つに細分化されており、当社製品が属する市場は CRM パッケージ市場メール送信分野となります。
- ※3 ASP/SaaS  
ソフトウェアベンダーが管理するサーバ上で稼動しているソフトウェアを、ネットワーク経由でサービスとして利用する形式。ユーザ企業は、サーバ・アプリケーション等の管理やパッケージライセンス費用なしで安価な運用が可能となります。

以 上